

「松原フレンドパーク ~知力編~ 『ハイ・チーズ!』」

【パッケージ名】

「もっともっとながろう!!」

【パッケージの流れ】

- 第1時 松原フレンドパーク ~体力編~ 「トラストアップ」
- 第2時 松原フレンドパーク ~サバイバル編~ 「ピラニアからにげろ!」
- 第3時 松原フレンドパーク ~チームワーク編~ 「みんなで輪くぐり」
- 第4時(本時) 松原フレンドパーク ~知力編~ 「ハイ・チーズ!」
- 第5時 仲間を見つけよう!
- 第6時 サイコロトークング

【本時のターゲットスキル】

- ・コミュニケーション力(楽しく、身も心も一致団結して協力する。)
- ・対人関係(友だちの様子や動きをよく見て、気づいたことを発表する。)

	時間	活動の流れ(指導者の教示・子どもの反応と行動)	留意点
ウォーミングアップ	5分	「せーの」で手をたたく。 ・クラスみんなで一体感を得ると共に、授業に集中させる。 くじ引きをして、自分の番号を決める。	・1~14の番号が記されたくじを2セット用意し、両チームごとに行う。
インスタラクション	10分	本時のねらいをおさえる。 ・黒板に目標を貼る。 「ハイ・チーズ!」の説明。 ・教室の前後に、赤・白2チームを分けて集める。 ・赤白両チームが瞬時の記憶力を競う。出題チームの写真撮影の並び方を瞬時に覚え、隠されたり、入れ替わったりした子が誰かを当てる。 デモンストレーション ・出題チームは3列になり、写真撮影の並び方に並ぶ。解答チームは3つの班に分かれて出題チーム側を見つめる。 ・解答チームの各班ごとの相談は口パクでしか行うことができない。 ・各班にミニホワイトボードを配布し、解答を記入させる。 ・黒板にルールを貼る。	・自分だけでなく、友達の様子にも目を向けさせる。 ・目標のカード ・赤白帽子着用。 ・教室をシャッター(ブルーシート)で前後に区切られるようにし、両チームを前後に分ける。 ・出題方法、解答方法、相談の仕方などの例を示す。 ・児童を動かして例を示す。 ・ルールのカード

エクササイズ	20分	<p>「ハイ・チーズ!」1回戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1回戦は出題チームがくじ引きの1番の子を背後に隠し、解答チームが答えるのを相互に行う。 ・出題チームは記念撮影の並び方に並び、体を密着させて隙間を作らないように協力する。 ・解答チームの「ハイ・チーズ」のかけ声で5秒間シャッターを開ける。 ・解答チームの3班とも正解するまで、シャッターの開け閉めを繰り返す。 <p>隠れていた子の気持ちを考えさせたり、素早く見つけることができた児童にその要因を尋ねたりし、みんなで考え、発表させる時間をとる。</p> <p>「ハイ・チーズ!」2回戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出題チームは新たな並び方を素早く考える。 ・解答チームに5秒間新たな並び方を見せる。 ・すぐにシャッターを閉め、出題チームの2番と3番の児童が並ぶ場所を入れ替わる。 ・再び5秒間だけシャッターを開けて見せる。 ・解答チームは、誰と誰が入れ替わったのかを考え、フリップに記入する。 ・以上を両チームが相互に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの様子を見て言葉かけやヒントなどを与える。 ・解答チームの児童の様子を見て、再び見せる、時間を延ばす等の配慮をする。 ・ワークの途中で、考え、深める機会を持つ。 ・子どもの様子を見て言葉かけやヒントなどを与える。 ・解答チームの児童の様子を見て、再び見せる、時間を延ばす等の配慮をする。
	10分	<p>振り返りを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振り返りシートへの記入。 ・本時のねらいを改めておさえる。 <p>様々な意見や感想などを発表させる。</p> <p>まとめ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの様子を見て回り、声掛けを行う。 ・数人に発表させる。
参考文献なし			